

46. 扇山と大野貯水池 (山梨県 標高 1138m)

このコースは山と水辺の両方の鳥が観察できます。

鳥沢駅から北へ甲州街道を渡り小さな指導標に従い狭い道を北へ向い、中央道の下を通り民家の間を道なりに進むと、やがて道は左右に別れます。右の林道を行くと畑や雑木林があり、ホオジロ、ウグイス、アカゲラ、コゲラやカラ類など山の常連が出迎えてくれます。初冬にはマヒワやミヤマホオジロも観察されています。

林道は左右に別れるが指導標に従い右へゴルフ場沿いに行くと近道の表示があります。これを行くとまた林道に出て少し下ると梨の木平に着きます。トイレ、ベンチもあり一休みによい所です。

ここから登山道となり、早春にはミソサザイの囀りも聞かれ、やがて水場に出ます。以前はこの少し上の「水呑み杉」の所

が水場だったが今は枯れています。これより急坂をジグザグに登ると自然林の中の大久保のコルに出ます。左は百蔵山への路、扇山へは右へ登ります。この付近は防火帯で地元で毎年草刈りをしているせいシーズンには山の花も多いです。

山頂は野芝で気分のよい所です。南面はカラマツが伐採され、正面に富士山が美しい。

下山は、指導標に従い東へ雑木林を下り、君恋温泉への看板があるが直進すると東面が開けたピークに出ます。ここが犬目丸(標識はない)次のピークが荻の丸で金毘羅宮の奥社があり、ベンチもあります。中央道の騒音がうるさくなるが東面の展望がよくなり、これから行く大野貯水池が光って見え、春先にチョウゲンボウの飛ぶ姿を上から観察したことがありました。さ



大野貯水池からの扇山

コースタイム 5時間30分

鳥沢駅ー(1時間20分)ー梨ノ木平ー(40分)ー水場ー(50分)ー扇山ー(1時間)ー荻ノ丸ー(1時間10分)ー(大野貯水池)ー(30分)ー四方津駅

地形図：25,000:1 上野原 案内図：高尾・陣馬(昭文社)

季節

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

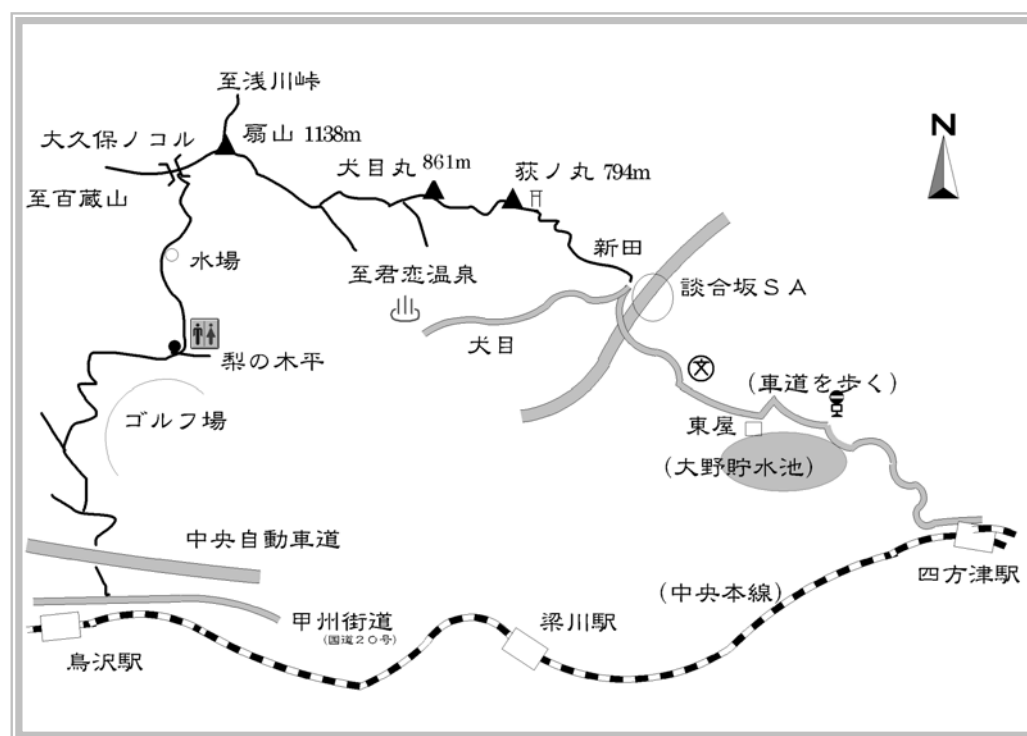
46.扇山と大野貯水池（山梨県 標高 1138m）

らに下って、民家の間をぬけると新田に出ます。指導標に従い畑の中を下ると談合坂 SA の真上に下り立ちます。中央道を渡り小学校を左に見て坂道を下ると大野貯水池に出ます。休憩所もあり水鳥の観

察によい場所です。

帰路は四方津駅まで車道を歩くことになります。平日は車が多くバス利用が便利ですが、本数が少ないので確かめて下さい。

（帯金 晃）



観察できた鳥

1999年3月12日

カワウ・アオサギ・マガモ・カルガモ・コガモ・ホシハジロ・キンクロハジロ・チョウゲンボウ・コジュケイ・オオバン・イカルチドリ・アカゲラ・コゲラ・セグロセキレイ・タヒバリ・ミソサザイ・ジョウビタキ・ウグイス・コガラ・ヤマガラ・シジュウカラ・ホオジロ・カワラヒワ・ウソ・カケス等

1999年12月6日

カイツブリ・カワウ・アオサギ・マガモ・カルガモ・コガモ・ヒドリガモ・オナガガモ・ハシビロガモ・ホシハジロ・キンクロハジロ・オオバン・イカルチドリ・クサシギ・アオゲラ・アカゲラ・コゲラ・セグロセキレイ・モズ・ジョウビタキ・ホオジロ・アオジ・カワラヒワ・マヒワ・ウソ・カケス・ソウシチョウ等

あし

- ・行き：JR中央本線 鳥沢駅下車 徒歩
- ・帰り：JR中央本線 四方津駅
- ・交通機関問い合わせ先：ページ 117 参照